

わが社の

元気社員

このコーナーは、元気な社員さんにスポットを当て、なぜ生き生きと仕事ができることができるのかを探求する企画です。

経営を勉強できる、“教育体制”



温野菜 上本町店 副店長
伊藤 優氏

伊藤さんは、クレイアで運営する「しゃぶしゃぶ温野菜 上本町店」で働く今年6年目の社員さんです。友だちから紹介してもらい、同ブランドの千里店にアルバイトとして入ったのがきっかけです。

職務内容は、仕入れやお金の管理など仕事一通りすべて行います。これは会社の教育方針でもあり、毎日何か違うことを行っています。人見知りだったので、ホール担当の仕事が回ってきたときはドキドキしたそうですが、今では接客の楽しさを知り素敵な笑顔とともにおもてなしをしています。

原価率や人件費率など、P/Lを意識されるような教育体制になっており、また数字面の意識も高いです。湊さんいわく、「P/Lが少しわかると次につながる」ということで、高校生や大学生のアルバイトさんが現役で就職される率が多いそうです。

将来は社長みたいになりたいそうです。店舗のことは少しわかってきたので、経営という視点で見たいし、勉強したいとのこと。前向きに取り組む、働いている伊藤さんはじめ他のメンバーの姿勢

原価率や人件費率など、P/Lを意識されるような教育体制になっており、また数字面の意識も高いです。湊さんいわく、「P/Lが少しわかると次につながる」ということで、高校生や大学生のアルバイトさんが現役で就職される率が多いそうです。



株式会社クレイア
代表取締役
湊 瑠美子
Minato Yumiko

心とからだが好き上質なサービスと情報を提供する空間づくりをテーマに、レストラン、トリートメントサロン等を展開しています。



▲フレンドリーな方がたくさん接客されています
しゃぶしゃぶ温野菜 上本町店
大阪府大阪市中央区東平2丁目5-7 上六ビルB1F

私の羅針盤

『ネットショップは究極の対面販売』

WEB制作会社からネット販売の盆栽屋に業態を変え2年になりますが、はじめた当初は思うように売上を伸ばせませんでした。制作会社時代にコンサルティングをしていたショップは売上を伸ばしてきたのに、なぜ自社のサイトはダメなのか。来る日も来る日もデータを見続け、そして気が付きました。そうですお客様のことをまったく見ていなかったのです。

ネットショップを「自動販売機のように考え、いかにそこに人を通らせ、いかにボタンを押させるか」しか考えていなかった私は反省し、お客様と向き合うために理念が必要だと考え、同友会の指針セミナーを受講し、スタッフと共にそこからお客様と向き合う施策を重ね続けました。

小さい業界ではありますが、おかげさまで盆栽のネット販売でトップを争うまでになりました。しかし、そんなことよりも私たちが自信を持って言えるのは競合の誰よりもお客様のことを知っているということ。ネットショップは自動販売機？ 楽にお金が稼げる手段？ いいえネットショップは究極の対面販売です。顔を合わせられないからこそ、声をかけ、手紙を出し、何度も接触してコミュニケーションを取ります。ネットショップの運営に迷いが生じたら、私たちは迷わずお客様に聞きます。快く答えていただける関係づくり。それが私たちの日々の仕事です。



株式会社妙興
代表取締役
辻本 宗興
Tsujimoto Muneoki

「人と縁を大切に」をモットーに園芸・造園・インターネット支援の3事業を展開しており、その中でもネットショップ『盆栽妙』では初心者向けの盆栽が大人気！
<http://www.bonsaimyo.com/>



株式会社 珍樹園
代表取締役
加藤 雅也
Kato Masaya
<http://www.saisyokukenbi.jp/>

創業102年、3代目を継承する加藤氏。先代である父から事業を一任され、一人で取り組み始めたネット通販事業が、今では売上シェアの7割を占める。流通チャネルの変革の波を見事に捉えたのだ。今回は全国への出荷を待つ多様な観葉植物たちが集結する管理温室「茨木ナリー」での撮影。写真や自動車などマシン系に多くの趣味を持つ彼は「マシンを改造することより、その能力を引き出すことが好き」と言う。珍樹園の社風は、彼のこんな人柄で醸成されてきたのだろう。社員と共に成長を楽しむ志士。誠実さと屈強な精神が、その手に宿っている。
(文・林 理恵)

表紙・志士のSTORY Vol.1

写真講座のススメ

スキルUP講座

写真上達への近道！
まず覚えておきたい基本の構図

開催日時：7月28日(月) 19:00開始予定
会場：リンクリング
参加費：1,500円
定員：12名

詳しくはe.doyuをご覧ください。

OSAKA中小企業家付録 2014年7月1日発行

大阪府中小企業家同友会
大阪北ブロック PRマガジン
北支部、中之島支部、新大阪支部
豊能支部、三島支部、吹田支部

Vol.14

特集

「助成金・補助金」を活用し、サービス革新に取り組む。

NPO法人 大阪精神障害者就労支援ネットワーク
理事 JSN茨木所長

保坂 幸司氏

クラート株式会社
代表取締役

吉田 功氏

経営を勉強できる、“教育体制”

株式会社クレイア
代表取締役

湊 瑠美子氏

ネットショップは究極の対面販売

株式会社妙興
代表取締役

辻本 宗興氏

【志士の手 STORY】

株式会社珍樹園 代表取締役 加藤 雅也氏

「助成金・補助金」を活用し、サービス革新に取り組む。

国が支援する、中小企業のものづくり補助金や、新ビジネスモデル開発への助成金。また雇用・就労などを支援する助成金など、中小企業・小規模事業者対策として政策に組み込まれる補助金、助成金は数多くあります。今回は実際に活用している経営者にお話を伺いました。

どのような仕事をされていますか

保坂―精神障害者の就労支援事業を行っています。一般就労を希望する精神障害者に対して、訓練を通じて就労に必要な知識や能力の向上を目指して、企業内で職場実習を行っています。その人の適正にあった職場への就労や、就職後の職場定着を支援する事業です。

吉田―当社は店舗・住宅の内装や外装の企画設計、施工監理を行っています。店舗設計を主にしています、それと金融機関のATMブース、キャッシュコーナーや無人化店舗の新設・移設・改修など得意とするところです。

補助金や助成金をどのように事業に活用していますか

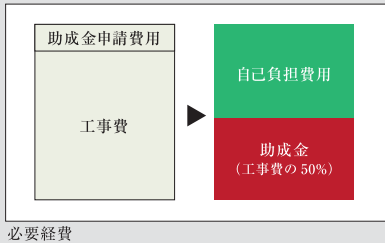
保坂―働きたい、就労したいという意欲があっても自らその一歩が出ない方に、基礎訓練や体験実習を受けながら「求職活動」を行ってもらいます。しかし、それ以前にそのカリキュラムをこなすための体調を整える必要があります。体調不良をどんなふうに知り、サポートしたらよいか、悩んできました。

同友会の障害者部会で知り合った奥進システムさんと共同で開発したSPIS（精神障害者の就労継続支援雇用管理サポートシステム）というのがあります。それは

事業計画、経営指針の確立などは順調ですか

の上、喫煙ルームを作ってみてはいかがでしょうかと営業しています。玄関先で喫煙に群がっておられるのはみっともないですからね。（笑）これも社会へのサービスの一環です。

助成金で喫煙ルームを設置し負担額を軽減できます



保坂―就職支援事業そのものの基準収入は点数制度です。1日1人の利用につき750点。一点を10円で換算し、7500円となります。6人の利用者につき、一人の職員をつける規定があります。原則利用者はその一割負担。病院での健康保険制度と同等の仕組みであり、必要な設備、消耗品費などについてはNPO法人にゆだねられます。

そんなわけでシステムソフト導入の助成金はあるがたいですね。入ってくるお金のほとんどは人件費となりますので、残業、公休出勤があると厳しいです。昇給はお

助成金をいただくための取り組みではなく改善のための助成金である。

かげさまで今年もできました。公共事業を委託されている法人としていただける経費も、いつ厚生労働省の制度が変わるかわからない不安もあります。しかしこうした事業が有名になると医療機関とも連携を取れるようになり、精神科診療所のデイケアで職業準備の講座を開くなど、活動範囲は広がってきました。ソーシャルスキルト

大阪府が助成事業としてシステム導入を参画してくれたので全国に広めたい。

保坂―働きたい、就労したいという意欲があっても自らその一歩が出ない方に、基礎訓練や体験実習を受けながら「求職活動」を行ってもらいます。しかし、それ以前にそのカリキュラムをこなすための体調を整える必要があります。体調不良をどんなふうに知り、サポートしたらよいか、悩んできました。

吉田―時代へのニーズに従って、今多くの方が集まるスペースの分煙化に取り組んでいます。受動喫煙防止などの観点から分煙環境の整備を行う事業所に対して厚生労働省からの助成金が出ます。喫煙

レーニングの出前講座を毎月1、2か所の診療所で行っています。平成30年に向けて、精神障害者が法定雇用率に加算されます。現在は2%の法定雇用率とされていますが、それが上がることで、企業の負担感が広がることも懸念しています。これからは、企業を支援することも大切と思っています。

活用の際に大事なことは

吉田―同友会の活動が長くなりまして、人脈ができました。会員さんからも信用を受け、同友会の会員企業だからこそといったいたできました。私のほうは発注をいただく方への助成金申請をお手伝

助成金をいただくための取り組みではなく改善のための助成金である。

いし、こうした助成金ありきで強みを出して事業の枠も広がりましたが、毎年助成金があるわけではないです。助成金をいただくための取り組みではなく改善するのにたまたま助成金があり助かったと思っただけだということです。助成金は税金が原資となっていますから、申請するにあたって計画書に嘘はなしで



クラート株式会社
代表取締役
吉田 功
Yoshida Isao
物件探しから管理までのワンストップサービス。「仕事は丁寧にする」「仕事は速くする」「喜ばれるものを創る」を行動指針に掲げ、経営者仲間やお客様からも信頼が高い。
<http://www.cratrat.jp/>

ルームの設計・施工に設置費の半分が助成金で補助されます。各自自治体により支給条件や率は異なりますが、フォロー傾向にあります。タバコの副流煙は主流煙よりも毒性が高いとされています。不特定多数が利用する公共の場所や施設

において分煙はもはや社会的義務ですね。当社はATMやキャッシュコーナーなど小型ブース、無人ブースに特化してきた経験と実績があります。その経験ノウハウを活かし喫煙ルームの設計施工をしております。まして世の中に必要とすることに力を入れる喜びがあります。

活用する際に苦勞した点はありませんか

吉田―いくら半額補助といっても、実際にはそのかかる費用が

す。真摯に申請することが条件です。申請のためのノウハウの蓄積はありますが、施策によっていつその制度が無くなるかわかりません。しかしそのためにやってきた営業力は蓄積されているということです。

今後のビジョンと課題をお聞きます

保坂―世の中の新しい仕事は、それを開業して良かったのか、その成果がすぐにはわかりません。そこを役所としてはその価値を見出して、政府として手の届かない隙間を民間が埋めてくれる、そのための支援を政府として頑張っていくといった姿勢で我々の活動を見守り理解されるよう期待します。

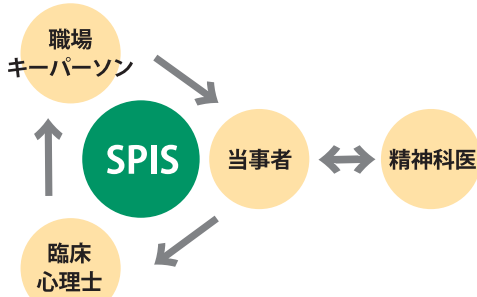
吉田―企業30年説、同じことをやっていこうとしたら会社は無くなってしまいます。常に新しい取り組みに挑戦し会社は変わっていくかねばと思います。新陳代謝を続けていけるよう努力します。

（文・西岡 洋子）



NPO法人 大阪精神障害者就労支援ネットワーク
理事 JSN茨木所長
保坂 幸司
Hosaka Kouji
働きたい気持ちのある精神障害者に対して、就職訓練を行う事業所です。作業訓練・生活リズム・体力づくり等の基礎訓練を終えた後、企業で仕事を体験してもらっています。
<http://www.npojsn.com/>

SPIS運用の枠組み



日常のやり取りを活性化するためにSPIS上で情報のやり取りをする。

■セルフチェック



■セルフチェック項目の変化



▲【NPO法人 大阪精神障害者就労支援ネットワーク】
SPIS（精神障害者の就労継続支援雇用管理サポートシステム）



厳しい、それなら全館禁煙を、という場合もありますし、ここには必要と思える施設も公共施設には補助金はないからやめるという例も。助成金が出る、出ないにかかわらず、吸わない人の保護のための分煙と捉えて欲しいと思いますね。

多くのホテル旅館などでは各室によって禁煙、喫煙ルームを分けています。しかし一旦部屋で喫煙すると壁紙にも匂いが取れないなど影響が出ます。そこで全室禁煙